

〔保育学科〕 幼児体育指導者(2級)検定講習会 受講者の声

将来のために資格を一つでも持っておきたいと考え、この検定を受けました。座学では子どもの発達や学習の段階などについて学ぶことができました。また実技では将来の保育に役立つ指導方法を教えていただくことができました。入学したときから取得したいと思っていた資格だったので、暑い中大変だったけど、受講して本当に良かったです。

中村 百花 さん (1年生/広島県立尾道東高等学校出身)

在学中にできるだけ積極的に検定を取っておこうと思い、この検定講習に参加しました。マット運動での前転・後転補助や跳び箱の補助、ボール遊びでは中当ての指導の仕方などを教えていただき、とてもハードでしたがどれもためになるものばかりでした。講師の先生がとてもわかりやすく指導してくださったおかげで無事検定試験に合格することができました。

ヌニエス さくら さん (1年生/広島県立海田高等学校出身)

いろいろと難しいこともあったけど、どういう声かけをして子どもに教えると良いのか知ることができました。実際に子どもと接する上で必要になってくることをたくさん知ることができたので受講して良かったです。こういったことは体育指導だけでなく様々な場面で活かせることだと思うので、しっかりと覚えておきたいと思います。

鼠家 心 さん (1年生/広島県立広島商業高等学校出身)

この講座に参加して、縄跳びでは子どもたちの体の発達に合わせた指導が必要で、段階を踏んで教えることが大切だとわかりました。またマット運動や跳び箱では、子どもの年齢に合わせた補助の仕方を学ぶことができて、保育現場に出たとき必ず役に立つと感じました。

田本 ゆか さん (2年生/島根県立大東高等学校出身)

いただいたCDには、検定種目の「野菜体操」だけでなく保育で活用できる曲がたくさん入っていて良かったです。また、マット運動の補助では初めて指導者の目線に立ってみて、子どもが怪我をしないためには多くの配慮が必要であることを学びました。この検定を受けたことで保育者になることへの自信をつけることができました。

奥田 未来 さん (2年生/広島県立海田高等学校出身)

マット運動での前転や後転では、自分で行う方法だけでなく補助の仕方や声かけの仕方を詳しく教えていただき、とても勉強になりました。これらのことは実習や保育の現場で役に立つことばかりで、知っておくとすぐに使えると思うのでとてもいい経験になりました。2日間という短い期間でしたが大変有意義な時間となりました。

南 美花 さん (2年生/広島国際学院高等学校出身)

先生が一つひとつ丁寧に教えてくださり、手本を何度も見せてくださるのでとても学びやすかったです。自主練習の時間も先生が残ってくださり、実技をみてもらったりわからないところを質問したりできてとても有意義な練習ができました。暑くて大変でしたが無事合格し、最後には達成感を味わうことができました。

阪本 麗 さん (2年生/広島県・進徳女子高等学校出身)